

# 福井県公安委員会 開催概要

令和4年9月15日開催 「定例公安委員会」

## 会議状況



### 1 福井県公安委員会委員長の互選

福井県公安委員会では、奥井 隆 氏の委員長任期（令和3年10月9日から令和4年10月8日）満了に伴う新委員長の互選（警察法第43条）及び委員長代理の互選（福井県公安委員会運営規則第6条）を行い、次のとおり決定した。

#### 【新委員長】

春木 麻紀子 氏（令和4年10月9日から令和5年10月8日までの間）

#### 【新委員長代理】

禿 了修 氏（令和4年10月9日から令和5年10月8日までの間）

### 2 包括的案件

〈報告事項〉

#### (1) DV・児童虐待事案の対応状況～令和4年8月末～

県警察から、本年8月末までのDV及び児童虐待事案の対応状況について報告があった。

委員から、「DVや児童虐待のニュースが連日取り沙汰されているが、コロナ禍で社会全体が閉鎖的になり、事案が増えたように感じる。児童相談所をはじめとした関係機関団体と連携を密に対応していただきたい。」との発言があった。

委員から、「被害児童と加害者との関係性では、誰が一番多いのか。また、児童相談所に警察官の常駐は可能か。」との発言があり、県警察から「加害者の70～80%は実母である。児童相談所への警察官の常駐については、出向で警察官が常駐しており、これは全国でも珍しいケースである。」との説明があった。

委員から、「一つ事件が起きると、被害児童にとっては一生を左右するような重大な事案になる可能性があるため、是非とも対策をしっかりと講じていただきたい。」との発言があった。

#### (2) 交通死亡事故の発生状況と抑止対策

県警察から、交通死亡事故の発生状況と県警察における抑止対策について報告があった。

委員から、「学校での交通安全教室で、信号の渡り方や自転車の乗り方の指導をし

ていたと思うが、現在はどうのような状況か。」との発言があり、県警察から「小学校において『横断アクションペコリン運動』を中心に指導教室を行っている。」との説明があった。更に委員から、「自転車通学が始まる中学生に対しても、指導教室の実施を広げて欲しい。」との発言があった。

委員から、「高齢運転者に対する運転技能自動評価システム（オブジェ）を利用した個別指導について、県民に広く周知して多くの方に受けていただくと良いと思う。交通事故抑止活動は継続していくことが効果的だと思うので、頑張っていたきたい。」との発言があった。

委員から、「人口10万人当たりの交通事故死者数が全国ワースト1の汚名を返上すべく、県警察だけでなく市町や民間企業などと連携して、様々な方面から交通事故抑止対策を進めていただきたい。」との発言があった。

### **3 個別決裁等**

#### **(1) 広報写真コンクール審査結果**

令和4年8月15日から26日まで実施され、公安委員も審査を行った広報写真コンクールの審査結果について報告を受けた。

#### **(2) 街頭防犯カメラシステム運用状況**

令和4年2月から7月までの街頭防犯カメラシステムの運用状況の公表について報告を受けた。

#### **(3) 110番映像通報システムの概要**

令和4年10月1日から試行運用予定の110番映像通報システムの概要について説明を受けた。

#### **(4) 警察職員の援助要求**

東京都公安委員会からの警察職員の援助要求について説明を受け、これを決裁した。

#### **(5) 公安委員会あて苦情**

公安委員会に寄せられた苦情の受理について説明を受け、これを決裁した。

### **4 運転免許の処分関係**

本日（9月15日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取等4件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。